

日本人は、めでたい神様が大好きです。その代表格が七福神でありましょう。その証拠に全国で八十一ヶ所、総計五六七の七福神が存在するのです。今回は開運招福の最強アイテムとされる『七福神』のお断りです。

### 七福神なるもの...

「とかく浮世はいろと金...」とは、うまいことを云うものです。しかし昨今の政治家さん達のスキヤンダルをはじめとし、毎日のように三面記事を賑わす浮世の出来ごと全てを「いろと金」で片付けてしまふのはどんなものでしょうか...  
そもそも、人間の真の幸福とは一体なんであるのでしょうか？ 幸せの概念は人それぞれによって異なりますが、大まかに云ってしまえば、「一に健康」「二にお金」「三に長寿」の三点セットに落ち着くのではないのでしょうか。

### 七福人の由来...

日本中どんな僻地へ行っても、そこには必ず神社があり、地域住民の生活と直結して深く根をおろしています。神社に祀られている神々の多くは、神話や伝説や民話の中に登場するもので、住民は「祭祀」という宗教儀礼を通して、一つの共同社会を作り上げてきました。それは氏子という共通の意識が基盤をなし、それが行政面にまで影響を及ぼしています。時折耳にする「八百万神」とは、こうした地域住民と直接関係をもっている神々をいっただけのものであります。

### 七福神信仰は

### 江戸時代頃にブレイク

現在では七福神のメンバーは

- 【恵比寿】 【大黒天】 【毘沙門天】 【弁財天】
- 【寿老人】 【福祿寿】 【布袋】

の福徳の七神をいいます。七福は縁起がよい聖数の七に因んだものです。「七福神めぐり」という信仰形態が成立したといわれるのは江戸時代になってからです。

これは、家康の政治指図・天海僧正(幕藩体制完成に影の参謀として努めた天台宗の高僧)が、家康が七福によって天下を統一したとし、神仏の七徳を庶民も拝めるように、七福神信仰を奨励したことから庶民の間で大流行し全国に広がったようです。

またこの頃に、七福神や宝貨(米俵・宝珠・鍵等)を乗せた「宝船」も人気が高まり、めでたい初夢が授かるよう新年最初の夜枕の下に、宝船を書いた絵が敷かれたといわれています。

## 墨日記

令和六年第二三三号  
新年号  
本年もよろしくお願ひ申し上げます。



## 辰

昨年はとばかり暑い日々の、戦でしたね、それと同時にWB、ラグビー、バレー、バスケットと世界と戦う日本にすごいふん力をもらった感動した身で、今年はずいぶんお正月と思いきや元旦早々に能登北陸大地震で驚きや不安、恐怖さえ感じた幕明けになりました。新潟もかなり揺れましたが、皆大丈夫で済んでよかった。連日のニュースを見る度、悲しく心が痛みます。なか中、やはり助け合いの心で懸命にがんばる姿は心打ちます。秋連も困った時はお互様、助け合って一年乗り切りますように。

### 第20回秋景区 松雲書道会新春書きぞめ展

- 会期 令和6年1月中旬～末日予定
- 展示場所
  - ◎ 荻川コミュニティセンター
  - ◎ 小合コミュニティセンター
  - ◎ 金津コミュニティセンター
  - ◎ けんしん新津支店
  - ◎ 第四北越銀行荻川支店
  - ◎ 新津駅前郵便局

【協賛】 光雲堂・キョー和・書遊・ホープ新潟・大輪堂

【主催】 松雲書道会 新潟市秋葉区善道町2-12-5  
TEL 0250-24-8074 菅井松雲



生徒の作品を上記会場にて分散して展示します、近くお越しの際ご覧ください。

### 令和6年度 松雲書道会総会・新年会

1日 時 令和6年1月28日(日)  
受付 10:30～  
総会 11:00～  
新年会 11:30～13:30

2場 所 割烹 一楽  
秋葉区新津本町2丁目7-10 TEL0250-22-3155

3会 費 8000円 (U23 6000円)

雅号授与者、師範・準師範合格者の方々は必ずご出席ください  
松雲書道会、新年最初の行事です！  
おいしい料理と書友のみなさんとの会話を楽しみましょう！

#### 注意事項

- 十分コロナ感染に注意しましょう(マスク・手指消毒等お願いします)
- 会話は大声にならないようにしましょう。
- 席からなるべく立たないように下さい。(1テーブルに人数を制限して着席して頂きます)
- 例年より短時間での配慮をいたしますのでお互い楽しい時間になるように心掛けましょう。

駐車場が少ない為なるべく乗り合い又は送迎を各自で工夫して下さい。

現在多数の会員より出席を頂いております。行事、会計報告は総会次第で進めます。

### 新津美術協会 書道部 第21回 小品展 (はがき年賀状展)

入場無料

- 日時 令和6年(2024年) 1月18日(木)～1月21日(日) 9:00～17:00 (最終日は3:00まで)
- 会場 新津地域交流センター 1F 新潟市秋葉区新津本町 1-2-39 TEL. 0250-21-4444

書作品の展示です。ご高覧ください。

きみは きみなり  
われは われなり  
されど 仲よき

### 認めあう心

武者小路実篤が自分の絵に添えた言葉です。人間はみな違った顔や個性を持っています。意見の違いや感覚のズレもあるのです。しかし、「されど 仲よき」、互いに違っていることを理解して認めあい、信じあい、尊敬しあうことが人間の社会で大切なことではないでしょうか。  
学校でのイジメや世界で起こる戦争のニュースが伝わるたびに暗い気持ちになります。どうして「きみは きみなり」と認める広い気持ちになれないのでしょうか。認める心こそ真の力、勇気というものではないでしょうか。  
習字をされている皆さんは、友人とのイジメには無縁と思えます。なぜなら、習字をすることは、紙に対する自分自身とのたたかいであるからです。一途(ひたむき)な気持ちで筆を持つことにより、きつと心の底から強い力が養われることと思います。

## 書花展

第28回

いけ花賛助出品

小野敏子先生  
飯野由美子先生  
田村瑞祥先生  
清水尚芳先生

令和6年2月29日(木)～3月3日(日)  
午前9時30分～午後5時、但し最終日は午後3時まで

新潟県民会館 1F 展示コーナー  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13 電話 025-228-4481

選抜出品者(★印は書といけ花出品者)

菅井松雲(毎日書道展審査委員、新潟県美術家連盟常務理事)

★菅井花梨	★圓山翠蘭	保科翠華	藤原虹雪	藤村藤月	泉雪月
★田南龍	飯田翠風	★富士崎紫音	梶原林雲	藤村藤月	藤村藤月
★灰野紅舟	白石翠葉	池尻緑華	小形雲翠	藤村藤月	藤村藤月
★中村秀月	本望青龍	井浦白濤	駒形雲雪	藤村藤月	藤村藤月
★近藤嵐光	★佐藤華心	池田桃香	原清音	藤村藤月	藤村藤月
小林桐花	伊藤白苑	田中梨風		藤村藤月	藤村藤月

主催/松雲書道会(代表 菅井松雲)  
■後援/毎日新聞社 玄和書道会 新潟県美術家連盟 新潟県書道協会 ラジオチャットFMiにて  
■お問い合わせ先/松雲書道会  
〒956-0865 新潟市秋葉区善道町 2-12-15 TEL&FAX 0250-24-8074